

早島町 -はやしまちょう-

早島町は岡山市と倉敷市の間に位置する岡山県で最も面積の小さな町です。かつては「干拓のまち」「い草のまち」「旗本の陣屋まち」「金毘羅往来のまち」として栄え、令和8年には町制施行130年を迎えます。「安全・安心に暮らせ豊かさと幸せが実感できるまち」を基本理念に掲げ、良好な定住環境の形成、子育て支援の充実に力を入れ、まちづくりの取組を進めています。



安全・安心に暮らせ 豊かさと幸せが実感できるまち

実現のための5つの基本目標

1 機能とうるおいがバランスした安全なまち

生活スタイルにあわせて新たな住まいが確保でき、はじめて訪れる人にもわかりやすく、高齢者が安全に歩けるまちを目指します。

2 安心と活力が魅力ある暮らしを支えるまち

公共交通機関を利用し活気ある商店を歩ける便利な暮らしや、ワーク・ライフ・バランス、テレワークなどに配慮・サポートする企業が進出する、住環境が豊かで、働きやすいまちを目指します。

3 だれもが支え合い生き生きと過ごせるまち

保健・医療・福祉の連携を強化し、必要な資源の確保、命を守る構えと備え、保育や教育の推進体制確保、健康づくりの意識向上と環境整備を図り、誰もが協力し合えるまちを目指します。

4 地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち

小・中ともに町内1校という特色をいかした一貫教育の推進により、地域理解と国際理解を軸とした「はやしま学」を進め、地域を支える協働・協学・協育に町民が取り組む、持続可能な「教育のまち・早島」を目指します。

5 描いた未来へ手を取り着実に歩むまち

「はやしま学」での学び合いや、自治会や企業等との協働によるSDGsの取組で、世代を超えた人材育成を進めます。また、若者や新住民が参画しやすく、社会情勢により変化するまちの将来像を共有できる透明性の高いまちを目指します。

第2期 早島町 まち・ひと・しごと創生総合戦略

地方創生に関連する事業への活用のため、企業版ふるさと納税による寄付を募集しています！

住んでみたい、住み続けたいまちづくり事業

移住・定住の促進と関係人口の創出を図るため、駅の拠点性を高めて便利な暮らしを満喫し、良好な定住環境の形成を図ります。また、移住を希望する若者などに空き家情報の提供や、立地の優位性、テレワーク等の多様な働き方に対応できる早島町の暮らしの魅力について、様々な情報媒体を活用して発信します。



★アピールポイント

都市・緑地・公園・田園が調和した魅力ある住環境のまちを目指します！

家族の輪が広がるまちづくり事業

保育士の処遇改善や離職防止対策による保育士の確保に努め、待機児童の解消を目指します。

また、病児保育施設の広域利用や、学童保育の受け入れ体制整備、保育環境拡充のため職員の専門性を高めるなど、放課後や土日の子ども達の居場所づくりに努め、就労する支援に取り組みます。



★アピールポイント

小中一貫教育の「教育のまち早島」、途切れない子育て支援で「子育てするなら早島町」を目指します！

働き続けられるまちづくり事業

育児・介護休業制度の周知・啓発を行い、性別にかかわらず制度の利用を促進します。また、働く保護者が仕事と家庭生活を両立できるよう、子育てコンシェルジュや母子保健コーディネーターによる妊娠期から子育て期における切れ目ない支援を行うとともに、地域の子育て支援事業等の情報提供や利用促進を図ります。



★アピールポイント

「日本でいちばん子育てパパ・ママが働きやすいまち」を目指します！

安心して暮らせるまちづくり事業

地域の保健・医療・福祉のため、がんや心疾患、脳血管疾患、糖尿病など一次予防の強化や、住民の健康データを用いた介護予防・フレイル対策、地域全体の支援体制による自立支援と健康寿命を増進し、高齢者福祉の充実を図ります。また、減災の考え方を取り入れた防災体制・平時における災害への意識と備え、有事における情報の正確・迅速な周知の仕組みづくりにより地域防災力向上に取り組みます。



★アピールポイント

130年にわたるまちづくりの歴史の中で紡がれたオンリーワンの地域資源を次世代に継承し、「住み続けられるまち」を目指します！

重点
施策JR早島駅・いかしの舎・ふれあいの森を
はじめとする、まち歩き拠点のPR及び魅力UP事業

まちづくり

総事業費

119,400,000円

現状・課題

早島町は、JR早島駅やいかしの舎、ふれあいの森などの観光資源がありますが、これらの観光資源を十分に活用できておらず、地元住民や観光客に対する認知度が不足しています。

事業の目的・内容

まち歩きを通じて、健康促進と観光の両立を図り、地元住民と観光客双方に対する魅力的な観光資源の情報発信や認知度向上、地域経済の活性化、観光客の増加を目指します。



万歩計や専用アプリで歩行数をカウントし、特典を提供する仕組みを導入、早島公園や山川池親水公園、ふれあいの森公園の景色を楽しむためのサイクルライミング設置、いかしの舎や観光センター等の拠点を巡るルートの整備を行います。

お問い合わせ先

総合政策推進室
086-482-2609

重点
施策

早島駅前にぎわい交流拠点事業

まちづくり

総事業費

45,000,000円

現状・課題

令和8年3月末に早島駅周辺地域交流施設として、屋内交流施設、公園、屋外交流広場が完成します。駅付近の観光センターと連携しながら、駅周辺のにぎわいを創出していきたいと考えています。

事業の目的・内容

令和8年3月末に早島駅周辺地域交流施設が完成します。屋内交流施設や公園、屋外交流広場などを活用し、地域住民と観光客双方が集える空間をつくることで、街全体の賑わいと魅力の向上を目指します。

完成イメージ→



お問い合わせ先

総合政策推進室
086-482-2609